

2月22日(水) 本年度第30回(通算2622回)18時30分～ 釧路プリンスホテル
『RI創立記念・アクト合同例会』 担当/国理事会・新世代委員会

☆お客様と来訪ロータリアン

☆メイクアップ

☆出席報告【会員総数64名 免除9名 出席計算に用いた会員数64名】
本日の出席者 25名 メークアップ者4名 本日の出席率 45%

☆ニコニコ献金 (今年度累計 510,000円)

- ・ ようこそアシスタントガバナー。IM楽しみにしています
 - ・ 足立パストガバナー宜しくお願いします
 - ・ ちょっと遅れて建国記念日
 - ・ 今日、結婚記念日でした
 - ・ 富樫君、結婚記念日おめでとう
 - ・ ニコニコのために
 - ・ お久しぶりです
- 能登信孝君、田中和紀君
石井東洋彦君
中嶋嘉昭君
富樫孝之君
高橋 貢君
小野寺英夫君
小山義雄君

☆会長挨拶
《能登会長》



皆さんこんばんは。今日はアクトの皆さんを迎えてのRI創立記念合同例会になっております。

1905年2月23日にシカゴロータリークラブ誕生し、その日がロータリーの創立記念日になっており、また世界理解と平和の日にもなっております。この機会に、100年以上続いているロータリー活動と私たちがロータリーであることを考える機会にしたいと思います

今日はロータリー研修委員会の松原パスト会長から講演を頂き、アクトの皆さんと共に有意義な例会にしたいと思います。

☆幹事報告
《田中幹事》



- ①. 毎年行なわれています、意義ある業績賞に北クラブとして、IDスポーツ大会を申請させて頂くことになりました。
- ②. 来週のひな祭り例会ですが、その中で米山奨学生アマルさんの送別セレモニーをやりたいと思います。又、9時よりアクアドロップにおきまして、送別会を企画しております。アマルさんと子供さんも一緒に来ますので、時間の許す限り皆さんと一緒にアマルさん親子を送り出してあげたいと思います。御婦人も含めまして、皆さんの多くのご参加をお願い致します。又、異例のお願いですが、ニコニコが例年より少ないため何とか宜しくお願い致します。特に来週は、ひな祭り例会・アマルさんの送別会となっておりますので、特別のご配慮をお願い致します。



「ロータリークラブ創立記念日に寄せて」

講師
松原久幸君

1905年に創立したロータリークラブの100年を越える歴史も決して順風満帆ではなかった。

その時代毎に優れたロータリアンの献心的な努力が今日の国際ロータリーを形成した。

今日は、数ある優れたロータリアンの中から二人の先達を紹介したい。

1. ハリー・ラグルス (印刷業)

- ・シカゴRC 5番目の入会者でシカゴRC第4代の後半と第5代の会長。シカゴRC最長の会長経験者。
- ・新入会員200名以上をスポンサーした功労者。チェスレー・ペリーもその一人
- ・シカゴRCが親睦派と奉仕派にわかれて紛糾したとき、会員の友愛心を取り戻すべく“諸君、唄を唄おう”と提唱して、合唱により親睦の輪をひろげた。ロータリー・ソングの創立者。
- ・このロータリー・ソングの慣例はシカゴRCの輝かしい伝統となったばかりでなく、シカゴ市の合唱運動の発展にも貢献した。
- ・RIが今日発表している公式の歌曲集は144曲が収められているが、ロータリー独自の歌は46曲である。
- ・晩年はチャールズ・ニュートンと共にカリフォルニアに隠退し、そこで10クラブ以上の名誉会員となり、以来があると、指揮棒を振り、卓話をしたが、1959年10月23日90才で死去。54年間のロータリー生活に幕を引いた。

2. チェスレー・ペリー(シカゴ図書館の役員)(組織化能力、事務能力に優れた才能の持主)

- ・ハリー・ラグルスのスポンサーでシカゴRCに入会。同期にアーサー・フレデリック・シェルドンがいる。
- ・当時のシカゴRCは会員数300名の大クラブで、親睦派と奉仕派の二大勢力が競いあっていた。
- ・ポール・ハリスが三代目会長になり、4代目もハリスが続投したが任期途中で退任。残任期間をハリー・ラグルスが継承。5代目もラグルスが続投。シカゴクラブ最長の会長となる。
- ・5代目会長はチェスレー・ペリーが推薦されたが、親睦派から異議が出て、結局選挙になり、結果親睦派のA・M・ラムジーが6代目会長に就任する
- ・会長選に敗れて、ペリーはシカゴRCから全米で増加しつつあったロータリーを全国組織に編成する作業に取り掛かる
- ・1910年全米に16クラブが結成され全米ロータリークラブ連合会を結成。初代会長にポール・ハリスが就任。
- ・1912年カナダのウィニペックにRCが出来、次いでイギリスのダブリンにRCが結成され国際化が進み遂に国際ロータリー連合会(現在の国際ロータリー)の結成され初代会長にグレン・ミードが就任した。
- ・ペリーは、全米ロータリークラブ連合会、国際ロータリークラブ連合会の組織を構築し、30年間事務総長を務めた。1954年のRIシヤトル大会で名誉事務総長の称号を贈る決議が可決したが辞退した。
- ・曰く、“ロータリーのロータリーたる所以はロータリーの一会員としての奉仕にある。名誉総長の称号よりあくまで一会員としての誇りに生きたい。”
- ・ポール・ハリスがロータリーの創始者であるなら、チェスレー・ペリーはロータリーの建設者である。
- ・ロータリークラブの会員はこの言葉を胆に銘じ、事故の人格形成の糧としたいものである。